

竹も茂っている。森林保全は誰がどのように行うのか。

答 【教育長】 現在、所有者である飯高寺や地元住民で組織する史跡飯高檀林跡を守る会によつて、境内や森林の保全が行われている。今後、必要に応じてボランティア募集など、共同作業を含めた支援をしていきたい。

問 ボランティアの共同作業でできる範囲ではない。森林環境譲与税の財源活用は可能か。

答 【産業振興課長】 この財源活用の対象は、適切に管理されていない人工林で、その整備範囲の確定や境界確認等が必要となるため、調査研究したい。

問 【企画課長】 飯高檀林跡は、観光、市のPRとしても重要なので、協議したい。

議員から提出され可決した発議

6月定例会で可決した発議は、次のとおりです。

● 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

● 国における2023年度教育予算拡充に関する意見書につ

いて

決議した意見書は、次のとおりです。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、

憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向

上を目指して、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償

義務教育を受ける機会を保

障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府の主導する三位一体の改革の中で、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止

も検討された経緯がある。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に

が増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よつて、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

国における2023年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負つてている。

しかし現在、日本の教育は「いじめ」、「不登校」、少年による凶悪犯罪、さらには経済格差から生じる教育格差、子どもの貧困等、様々な深刻な問題を抱えている。

また、東日本大震災、原子力発電所の事故、さらに各地

で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生した。災害からの復興は未だ厳しい状況の中にあると言わざるを得ない。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に

対応する教職員定数の確保等が急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。そのための様々な教育施策の展開には、

おいても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要があります。そのための様々な教育施策の展開には、

教育を実現させるためには、

子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要がある。

そこで、以下の項目を中心

に、2023年度に向けての予算の充実をしていただきたい。

▼災害からの教育復興に係る予算の拡充を十分に図ること

▼少人数学級や小学校高学年専科を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を

改善すること

実現すること

▼保護者の教育費負担を軽減

するために義務教育教科書無償制度を堅持すること

▼現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算をさらに拡充すること

▼子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること

▼安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備に向け、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること

▼感染症に伴う臨時休校等の様々な措置により、児童・生徒が健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないよう財政措置を講じること

▼GIGAスクール構想に伴うICT環境の整備促進のために、財政措置を講じること

国においては、教育が未來を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、日本の先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、日本の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。